

ねらい

- 自分自身の思考を批判的 (Critical) に見直して思考のバイアスを正すとともに、論理的な思考方法を身に付けることによって適切な意思決定と有効な解決行動ができるようになることを目的とします。
 - 批判的な態度で思考することの重要性を認識します。
 - クリティカル・シンキングを実践するために必要な知識や技術を習得します。
 - 問題解決及び戦略立案をクリティカルに実践する能力を身に付けます。

研修形式

- **講義 + 個人演習 + グループ演習**
 - 第1日目に、クリティカル・シンキングにおける基本的な考え方や論理的な思考技法を十分に身に付けた上で、第2日目に、問題解決演習及び戦略立案演習を行うことで、実践場面への定着を図ります。
 - 演習は、個人演習とグループ演習(4～6人/組)を組み合わせて行います。特に、問題解決演習及び戦略立案演習は、具体的なケースを読み込んだ上で、グループで問題解決策や事業戦略を立案します。

研修後の期待される効果

- 物事を、憶測や思い込みによらず批判的 (Critical) に考える姿勢が身に付きます。
- 論理的思考(ロジカルシンキング)の基本的な技法が習得できます。
- 問題解決や戦略立案の思考プロセスが習得できます。

クリティカル・シンキング 研修 プログラム

時間	第1日目		第2日	
	講義	演習	講義	演習
9:00	<p>1. クリティカル・シンキングとは？</p> <ul style="list-style-type: none"> ビジネスにおける思考 思考のバイアス(偏り、傾向) <p>■ 自己診断演習</p> <ul style="list-style-type: none"> 自己の思考の特性やバイアスを診断する <p>• 「目標に対する納得」と「行動選択に対する納得」</p> <p>■ 個人演習</p> <ul style="list-style-type: none"> 「納得できる / できない判断」を見極める <p>• 段階的思考、因果把握、拡散と収束</p> <p>2. クリティカル・シンキングのための基礎知識</p> <ul style="list-style-type: none"> MECE(モレなくダブリなく) 範囲の画定と分解・分類 ロジックツリー <p>■ グループ演習</p> <ul style="list-style-type: none"> 目標達成の施策のロジックツリーを作成する <ul style="list-style-type: none"> 優先順位付けの基準 因果関係とその重要性 起因事象と要因 要因系統図とフレームワーク 帰納、演繹、類推、仮説検証法(仮説思考) 		<p>3. 問題解決におけるクリティカル・シンキング</p> <ul style="list-style-type: none"> 問題と問題解決 問題解決の思考ステップ <ul style="list-style-type: none"> 問題把握(問題の発見) 原因分析 施策立案 計画策定 <p>■ グループ演習</p> <ul style="list-style-type: none"> 与えられたケースの問題を把握した上で解決策を立案する <p>4. 戦略立案におけるクリティカル・シンキング</p> <ul style="list-style-type: none"> 戦略とは？ 戦略の3要素(ビジョン、課題、行動計画) 戦略立案の思考ステップ <ul style="list-style-type: none"> 環境分析 ビジョン構築 課題抽出 施策立案 計画策定 <p>■ グループ演習</p> <ul style="list-style-type: none"> 与えられたケースに対して、事業環境を把握した上で経営戦略を立案する 	
17:30		<p>■ グループ演習</p> <ul style="list-style-type: none"> 要因を分類するフレームワークを考案する 		